

あぐい

2015

1月1日号

No.1117

謹賀新年

■ チームでつないだ“心とタスキ”

第9回愛知駅伝 (12月6日に愛・地球博記念公園で開催)に出場した阿久比町チームが、町村の部で見事に準優勝を果たしました。当日はみぞれ混じりの雪が降る厳しいコンディションでしたが、チーム一丸でタスキをつなぎ見事な成績をおさめました。



愛知万博メモリアル

愛知駅伝

第9回愛知県市町村対抗駅伝競走大会

主な内容

- ②～③ 新年のごあいさつ
町長と町議会議長から新年のごあいさつです。
- ④ ページ 愛知駅伝で準優勝
町村の部で見事に準優勝を果たしました。
- ⑧～⑨ 2014年まちの出来事
阿久比町の2014年を振り返ります。
- ⑬ ページ 草木地区の町道を通行止め
道路改良工事のため、草木地区の町道108号を通行止めします。



阿久比町
マスコットキャラクター **アグッピー**

新年のごあいさつ



阿久比町長

竹内啓二

新年明けましておめでとうございます。輝かしい新春を迎えられた皆さまの、ご清祥をお慶び申し上げます。

私は、今回の町長選挙において、多くの皆さまから温かいご支持をいただき、4期目を務めさせていただくことになりました。皆さまからの貴重なご意見を真摯（しんし）に受け止めるとともに、任された重責を厳粛に受け止め、町民の福祉の向上と阿久比町の発展のため、全力をあげて職務に取り組んでまいります。

町民の皆さまの生命と財産と生活を守り、「安全・安心・安定」を基本にして「自然と調和した快適生活空間・阿久比」を目指して邁進します。

「NAMトライアングル」

4期目では、さらに次の町づくりのステージに向かってまいります。

名古屋（N）、阿久比（A）、三河（M）を結ぶ“NAMトライアングルライン”による町の更なる発展を目指します。名古屋にも三河にも近いという地の利を最大限に活かし、緑豊かな田園などの自然を守りつつ、都市近郊の利便性を生かし、住民が住みよい町づくりに努めます。

そして「田園町富」のスローガンのもとに頑張っております。

1つ目は、子育て支援と教育のまちづくりです。子育て環境充実のため保育料の値下げや学

童保育施設の拡充を行い、教育では阿久比中学校のプール建設工事、東部小学校校舎増築工事、学校のエアコン設置やトイレ改修で教育環境の向上を図り、幼保小中一貫教育プロジェクトによる「生きる力の育成」に力を注ぎます。

2つ目は、健康で生きがいのあるまちづくりです。

地域福祉計画を推進し、サロン・宅老所など高齢者の居場所づくりを行い、高齢者が明るく自立して暮らせるようにしていきます。

3つ目は、安全・安心・快適なまちづくりです。

今年には新庁舎が完成し、今後完成する多目的ホールとともに町の防災拠点となります。今後発生が予想される大地震など災害時に備え、町民の安全・安心を守るため、ハード面とソフト面をさらに充実させていきます。また、近隣市町との交通の利便性を高めるため、都市計画道路の工事着工を目指し、現在進めている阿久比駅のバリアフリー化と循環バス事業を継続します。防犯カメラ設置や防犯パトロール強化で住民の皆さまの安全・安心を守ります。

4つ目として活力あるまちづくりです。

自主財源確保のため、企業誘致を進めながら、地元の農商工との連携を図り、地元を元気にします。また、中心市街地整備や宅地開発を進め、人口増加を維持していきます。

5つ目として自然と共生できるまちづくりです。

地域力を生かした田園整備と緑の保全事業により、ホタル飛び交う豊かな自然を守るまちづくりを進めます。

6つ目として住民と行政の協働のまちづくりです。

「住民税1%町民予算枠制度」は継続し、地域スポーツの拠点となる体育館の建設と地域の自主活動の中心となるコミュニティ組織の設立を目指します。

「新旧一体」

人口増の本町でも、少子高齢化の波を止めることはできませんが、本町で住宅を手に入れ、新しく住民になられた方も含めて協働のまちづくりを進めることで、新旧住民の一体化を図り、老いも若きも、ともに幸せになっていただきたいと思えます。住民自らが行動を起こすことで防災、防犯などの安全、安心の意識を高め、地域一体となったまちづくりを進めていきましょう。

最後に、本年も変わらぬご支援、ご協力を賜りますと共に、皆さまにとって幸多き新年となりますよう心からお祈り申し上げて、年頭のあいさつといたします。

新年のごあいさつ

夢あふれるまち
阿久比を目指して



阿久比町議会議長
大村 文俊

新年明けましておめでとうございます。

平成27年の輝かしい新春を迎え、謹んで皆さまのご健康とご多幸をお祈り申し上げます。皆さまには、平素より町議会の運営に格別のご理解とご協力を賜り厚く御礼を申し上げます。

議長に就任して1年半、多くの経験をさせていただきました。私なりに議長として常に何ができるかを考え、意欲的に新しい取り組みを進めて、町の発展と町民の福祉向上のために全力を尽くしてまいりました。本年も心新たに、阿久比町と町民の皆さまのために微力ではありますが、全身全霊をかけて職務を全うしてまいります。

さて、昨年7月に議会運営委員会の視察からJR中央本線「特急しなの」で帰宅途中、長野県南木曾地区の土砂災害に遭遇しました。電車が南木曾駅で緊急停止し、6時間ほど車内で待つことになりました。鉄道会社から情報は伝えられず、状況把握のため携帯電話・スマートフォンで情報を収集し、とても不安な時間を過ごしました。予想しない大規模な災害はいつ、どこで起こるか分からないということを痛感する出来事でした。その後も8月には広島県

の土砂災害、9月の中部地区の御嶽山の噴火、11月の長野県北部地震など住民の「安全・安心」を脅かすような自然災害が続いて発生しました。

このようなことを踏まえ、阿久比町議会として災害時に迅速に対応できるように、昨年12月に「阿久比町議会災害対策会議設置要綱」と「災害発生時の阿久比町議会議員行動マニュアル」を策定しました。今年は役場新庁舎が完成し、今後新設される町民ホールとともに防災の拠点となります。自然災害に対して町民の皆さまの「安全・安心」のために執行機関の町と協力してまいります。

阿久比町は、みどり豊かな住環境と都市近郊への優れた利便性を併せ持つ町として発展を遂げてまいりました。今後もますます発展し、町民の皆さまが「住んで良かった」「これからも住み続けたい」と実感できる町づくりを前進させるため、今後も町民に一番身近な行政が町づくりに力を注いでいけるよう、議会としてしっかりと役割を果たしていきたいと思えます。

今年は統一地方選挙が行われ、早いもので阿久比町議会議員の改選となります。立候補を目指す皆さまには現在の活動に満足せず、「何のために議員となるのか」「議員として何に取り組んで行くのか」という考えをしっかりと持ち、議員としての更なるスキルアップを図るため、日々学び努力していただきたいと思えます。今回で引退をされる議員の皆さまにおかれましては、新しいステージが待っていますが、引き続き阿久比町のために、お力をお貸しいただきたいと思えます。

また、町議会といたしましては、常に町民の皆さまと同じ視線に立ち、皆さまの真の幸せを求めため、執行機関の町と力を合わせていきます。そして、さまざまな課題に取り組む所存でございますので、なにとぞご協力をお願いいたします。

今年も町民の皆様と一緒に、より良い阿久比町を築いてまいりましょう。

最後に、町民の皆さまのご多幸をお祈り申し上げ、新年のあいさつといたします。

愛知駅伝 町村の部で “準優勝” おめでとう

愛知万博メモリアル第9回愛知県市町村対抗駅伝競走大会（略称「愛知駅伝」）が12月6日、長久手市の愛・地球博記念公園で開かれました。大会は愛知県内の54市町村を市と町村の部に分け、小学生から一般まで各年代で選抜された男女混成11人の選手たちが市町村のプライドをかけ、ゴールまでタスキをつなぎました。

16チームで争われた町村の部に参加した阿久比町は前半、各選手が安定した走りで中盤に付けました。後半は、8区の竹内麻里子さんが区間賞の走りで順位を大きく上げ、東浦町に次いで第2位でゴール。昨年より順位を一つあげ、7年連続8回目の入賞達成を果たしました。

区間2位となる快走をみせ、前半を引っ張った第3区の山本睦乃さんは「区間賞を取りたいと思っていたのでくやしかったけど、ちゃんとタスキがつかけてよかった」とほっとした様子でした。

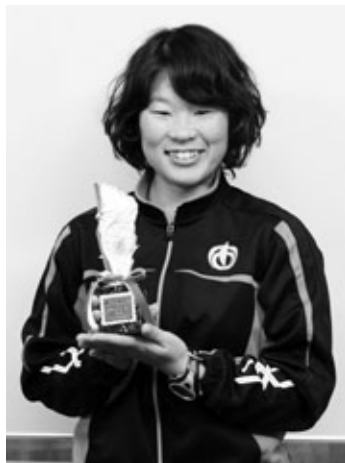
鈴鹿敦監督は「各選手が力を発揮しての2位に満足しています。選手はもちろん、チームを支えてくれた方々の協力も大きかったです。優勝に向けて明日から練習に取り組んでいきます」と力強く語りました。

サポートの方たちを含めた阿久比町チームの皆さん、お疲れ様でした。本当におめでとうございます。

区間賞の走りでチームを引っ張る

第8区の一般女子の部で竹内麻里子さん（中京大学3年）がチームを2位に引き上げる快走で区間賞を獲得しました。

「走るからには区間賞を取ろうと思っていたのでうれしいです。みんなの思いの詰まったタスキを次に絶対つなぐという強い気持ちで走りました。皆さんの声援が背中を押してくれました」と喜びの気持ちを語りました。



詳しい結果は、大会ホームページ (<http://tokai-tv.com/ekiden14/>) で確認できます。

阿久比の“あたたかみ”を感じてもらえる成人式に

間もなく成人式

成人式が1月11日（日曜日）に勤労福祉センター（エスペランス丸山）で開かれます。今年成人を迎えるのは、平成6年4月2日から平成7年4月1日まで生まれた皆さんです。阿久比町では、260人が対象になります。

成人式実行委員会がスタート

成人式に参加する皆さんが楽しいひとときを過ごせるように、実行委員会のメンバーが打ち合わせや準備を進めています。成人式は、実行委員が中心となり内容を企画・演出するため、準備はとて大変です。また、なかなかメンバーの予定が合わず、全員そろって準備が進められないこともあります。限られた条件の中でもメンバーで知恵を絞って準備を進めています。時には家に帰ってから準備することも。「思い出に残る式を」という思いを胸に全力で活動しています。



打ち合わせの様子

委員長から一言



古田 拓也さん

久しぶりに昔の仲間と会えるのを楽しみにしています。思い出話に花が咲くような企画を用意しています。参加してくれた人が満足できるように準備や当日の運営を実行委員全員で力を合わせて頑張ります。

新成人が生まれたときの出来事

平成6年

- 5月 F1レーサーのアイルトン・セナがサンマリノグランプリ決勝で壁に衝突し死亡
- 6月 松本サリン事件発生
- 7月 日本人初の女性宇宙飛行士向井千秋さんに乗せたスペースシャトルが打ち上げ
- 9月 関西国際空港開港
- 10月 広島市でアジア競技大会開催
大江健三郎さんノーベル文学賞受賞
- 12月 ソニーが家庭用ゲーム機「プレイステーション」を発売
清水寺などの「古都京都の文化財」が世界遺産に登録

平成7年

- 1月 阪神・淡路大震災発生
 - 2月 野茂英雄さんが大リーグロサンゼルス・ドジャースに入団
 - 3月 地下鉄サリン事件発生
- 阿久比町の出来事では、平成6年7月に阿久比町で初めてほたるサミット（ほたるサミットあぐい'94）が開かれ、7月1日を「あぐいほたるの日」としました。

皆さん、成人式に行きましょう

思い出の式にするためには、新成人の皆さんの参加が必要です。懐かしい仲間に出会うために、そして成人式で頑張る実行委員を応援するために成人式に参加しましょう。町の未来を担う若者が多く参加し、成人式や新成人の集いが盛り上がることを期待します。

～実行委員会の新成人にインタビュー～

～どのような式（新成人の集い）にしたいですか

- 「自由席でワイワイとやりたいです」
- 「仲良しで固まるのではなく、いろいろな人と話せる式にしたい」
- 「来て良かったと思えるような式にしたい」
- 「堅すぎるのは嫌だけど、未来に向けて決意を新たにできる式にできたらな」

～20年間で一番お世話になったのは誰ですか

- 「やっぱり親。反抗期で迷惑かけたけど、自分を支えてくれた。今思うと本当に申し訳ないことをした」
- 「おじいちゃん、おばあちゃん。親が忙しいときも、親とけんかしたときもいつも支えてくれました」
- 「中学校の時の先生。自分のことをしっかり分かってくれていて、本当に心強かった」

～将来の夢は

- 「銀行員になる。よく当たると評判の占い師に向いていると言われたから（笑）」
- 「スポーツ関係の仕事につきたい。できたら市役所などでスポーツのイベントをやりたい」
- 「とりあえず建築関係の仕事について、結婚して…。その先はまだまだ考え中です」



実行委員の皆さん
(他にもメンバーがいます。)

実行委員会のメンバーは、成人式という人生の節目を迎え、自分の成長が周りの人に支えられていたことに改めて気づいたようです。インタビューからそういった方々への感謝の気持ちが伝わってきました。“感謝する気持ち”を素直に言葉にできるようになれば、立派な成人ではないでしょうか。今回の実行委員会での仕事を通して委員のますますの成長を期待しています。

オアシススケッチ

Oasis sketch



法務大臣表彰を受けた
三留さん(中)

●長年の更生保護活動が認められる

更生保護事業での顕著な功績が認められ法務大臣表彰を受賞した保護司の三留孝さん(白沢台)が12月5日、町長に受賞の報告をしました。三留さんは保護司の活動を振り返り「いつの間にか18年間たったなという感じです。自分が多少でも世の中の役にたっているという実感が持てました。保護司の活動には家族の理解と協力が必要です。活動に理解のある家族に感謝しています」と、受賞の思いを語りました。



ゲームを楽しむ参加者

●寒さに負けず元気にプレー

いきいきクラブ連合会グラウンドゴルフ大会が12月3日、スポーツ村野球場で町内クラブ会員215人が参加して行われました。結果は次のとおりです。(敬称略)【赤ゾーン男子】▽優勝 青木賢二 ▽準優勝 伏見孝雄 【赤ゾーン女子】▽優勝 榎本園子 ▽準優勝 平野とみゑ 【青ゾーン男子】▽優勝 米窪清人 ▽準優勝 岡本昭男 【青ゾーン女子】▽優勝 竹内清子 ▽準優勝 新美キヨエ 【総合優勝】米窪清人



会話を楽しみ作業する参加者

●新年に思いをはせて

南部宅老所で12月5日に「しめ縄作り」が行われ、地域に住む高齢者の皆さんが参加しました。新海多美子さん(矢口)の指導で行われるこの行事は、今年で10年目を迎えます。今年も楽しみにしていた高齢者の方々が高岡老人憩の家に集まり、和気あいあいと作業しました。参加者は、「わらをよるのは口で言うのは簡単だけど、やるのはすごく難しい。一生懸命作ったしめ縄は御利益があると思います」と話しました。



モルモットを抱く子どもたち

●思い切り動物たちと触れ合う

ほくぶ幼稚園に11月27日、移動動物園がやってきました。園庭にやって来たポニー、ロバ、ヤギ、モルモット、ウサギなど8種類の動物たちをキラキラとしたまなざしで見つめる子どもたち。ウサギやモルモットなどを抱きかかえたり、ヤギやロバの背をやさしくなでたりしてたっぷり動物と触れ合いました。クラスごとにポニーの花馬車にも乗せてもらい、友だちや先生たちに手を振りながら楽しげに園庭を一周していました。



学校保健委員会の様子

●英比っ子インターネットについて考える

英比小学校で12月4日、学校保健委員会が行われました。今回のテーマは、1学期の懇談会で相談の多かった「スマートフォン・インターネットと健康生活」。始めにテーマについて校内の実態を保健委員会が劇で発表した後に、先生や保護者を交えて話し合いをしました。最後に学校医などからテーマに関する専門家の意見を聞きました。「インターネットは便利なので、ルールを決めて正しく使いたい」と話す児童らは終始真剣に聞き入っていました。



勢いよくスタートを切る子どもたち

●スポーツ少年・少女が駅伝で対決

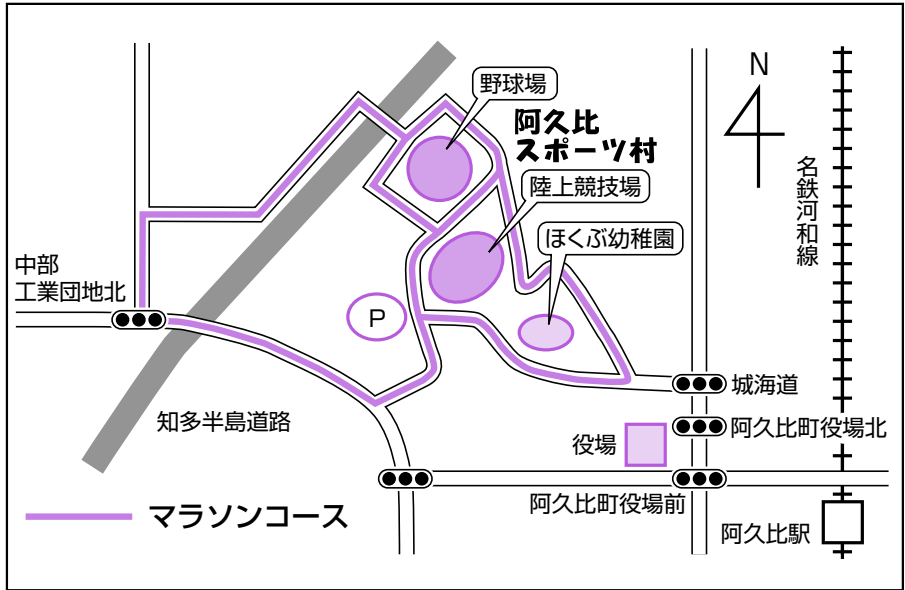
第24回阿久比町スポーツ少年団交流大会が12月7日、スポーツ村陸上競技場で行われました。参加した6団体21チームの子どもたちが、タスキをつなぎゴールを目指しました。結果は次のとおりです。(敬称略)【低学年の部】▽優勝 A.F.C. AGUI-C ▽準優勝 阿久比バスケットボール-A ▽第3位 白沢ベアーズ 【高学年の部】▽優勝 A.F.C. AGUI-B ▽準優勝 阿東パワーズ-A ▽第3位 白沢ベアーズ-A

あなたは写っていませんか。もし写ってれば、写真をおわけしますので連絡ください。 政策協働課 ☎(48)1111(内303)

「第37回阿久比町健康づくりマラソン大会」コース周辺道路の通行について

■開催日時 1月18日(日)
午前9時10分～午前11時40分
マラソン大会の開催に当たり阿久比スポーツ村陸上競技場周辺道路について、坂部・卯之山地区の方には特にご迷惑をお掛けします。参加者の安全確保のため、開催時間帯は周辺道路への自動車の通行を控えるなどご協力をお願いします。
マラソンコースの通行、駐車場への出入りについては、警察官、係員の指示に従ってください。
※ 駐車場に限りがありますので、車で会場にお越しの方は乗り合わせでお越しください。
■問い合わせ先 社会教育課体育係 ☎(48)1111 (内262)

■マラソンコースと会場周辺図



アグピー号だより vol.9

1月18日(日) マラソン大会開催日の「アグピー号」について

「阿久比町健康づくりマラソン大会」が1月18日(日)にスポーツ村周辺で開催されます。大会の進行状況により、循環バス「アグピー号」オレンジラインは、午前中に遅れが予想されます。ご注意ください。

■オレンジライン(2号車)の遅れが予想される便名と区間

スポーツ村、ピアゴ、草木公民館、浅井外科方面	
202便	スポーツ村(9:26発)→草木公民館(9:42発)→浅井外科(9:48発)→阿久比駅前(10:05着)の区間
203便	スポーツ村(11:01発)→浅井外科(11:10発)→草木公民館(11:24発)→阿久比駅前(11:40着)の区間



※ ブルーライン、オレンジライン相互の乗り継ぎ、予定の電車への乗り継ぎができない場合があります。

■当日の運行状況の問い合わせ先 大興タクシーバス事業部知多営業所 ☎0562(57)1870

満員になる「アグピー号」があります

オレンジライン202便は平日の午前中、次の区間で満員になることがあります。特に火曜日・金曜日は、ご乗車できない場合があります。ご注意ください。午後のオレンジラインは比較的空いています。

東原公園	柏原公園	福池公園	中島公園	新田前	草木公民館	浅井外科
9:34	9:35	9:36	9:37	9:39	9:42	9:48



■問い合わせ先 防災交通課交通係 ☎(48)1111 (内277)

1年間
いろいろなことが
あったね



2014年

☆は60周年記念事業

1月	
5日	第19回書初め大会
12日	消防出初式
12日	成人式
19日	☆町制60周年記念第36回健康づくりマラソン大会
26日	第28回凧あげ大会
2月	
20日	町内4小学校の4年生児童が2分の1成人式
20日	☆アグピーに特別住民票を交付
3月	
9日	消防団観閲式
18日	第18回近郊リレーカーニバル
20日	飲酒運転根絶に関する条例の制定
22日	☆キャンドルファンタジー60(ろくまる) in 阿久比
4月	
2日	花かつみ園遊歩道開通
6日	消防団入退団式
14日	高根配水場通水式
17日	ほたるの幼虫観察会(～18日)
5月	
7日	未来づくり説明懇談会(～29日・町内8会場)
10日	生涯学習フェスティバル(～11日、17日、18日)
16日	スポーツ村で町小学校陸上競技大会
25日	ゴミゼロ運動
31日	「住民税1%町民予算枠制度」実施事業公開報告会
6月	
1日	梅まつり
2日	宮津保育園擁壁に緑のカーテン設置
7日	花かつみ一般公開(～22日)
14日	ほたるポスター作品展(～29日)
14日	城山保育園園庭を芝生化
16日	役場新庁舎建設工事起工式・工事開始
22日	第37回消防団消防操法大会
20日	「ホテルと一緒に自然を守らナイト」(～7月10日)を実施
24日	幼保小中高一斉あいさつ運動(～30日)
25日	ホテル生息分布調査(～27日、7月2日～4日)
26日	安全安心町民大会
27日	ほたる観察会(～29日・大村秀章愛知県知事来町)



成人式(1月12日)
新成人204人が出席



キャンドルファンタジー60(3月22日)
新庁舎建設予定地を紙灯籠で飾る



遊歩道が開通(4月2日)
花かつみ園のニュースポット



梅まつり(6月1日)
阿久比の名産“梅”を満喫



新庁舎建設開始(6月16日)
新しい阿久比のランドマーク



愛知県知事来町(6月29日)
阿久比のホテルを鑑賞

まちの出来事

1年間の
阿久比町を
振り返る



東部小学校
校舎増築工事起工式(7月14日)
新たな学びやの建設



中学校プール建設開始(7月31日)
阿中念願のプール



阿久比谷虫供養(9月23日)
長く続く伝統行事



町民体育祭
レクリエーション大会(10月12日)
各地区がスポーツで心を一つに



みんなの菊花展
(10月28日~11月2日)
秋を彩る風物詩



産業まつり
(11月15日~16日)
楽しいイベント盛りだくさん

7月	
6日	社会を明るくする運動大会・青少年健全育成推進大会
12日	町立図書館で「おたのしみ会」
14日	東部小学校校舎増築工事起工式
22日	小学生海外派遣事業でシンガポールへ児童10人を派遣(～27日)
26日	ふれあいの森で「野外音楽会」
31日	阿久比中学校プール建設工事起工式
8月	
12日	中学生海外家庭生活体験事業でカナダへ生徒10人を派遣(～21日)
16日	あぐいふれあい盆踊りの夕べ
24日	町防災訓練
25日	阿久比サマースクール(～29日)
9月	
4日	リーダー研修会(江川美揮子さん)
7日	みんなの敬老会
13日	「住民税1%町民予算枠制度」公開ヒアリング審査
21日	第29回町民講座(五木寛之さん)
23日	阿久比谷虫供養(宮津地区)
25日	ダイヤモンド婚者・金婚者お祝いの会
10月	
1日	循環バス「アグピー」号の本格運行出発式
4日	東部学区未来づくり勉強会
8日	あぐびっぴ運動会
12日	第66回町民体育祭レクリエーション大会
15日	親子ふれあい読書キャンペーン(～11月8日)
27日	あぐい教育週間(～11月8日)
28日	第35回みんなの菊花展(～11月2日)
11月	
2日	第27回健康まつり
3日	文化の日式典・文化協会式典
3日	8020運動表彰
8日	第63回文化祭(～9日)
12日	東浦町と合同で広域徘徊(はいかい)高齢者搜索模擬訓練
15日	第37回産業まつり(～16日)
18日	幼保小中高一斉あいさつ運動(～21日)
30日	阿久比町長選挙
12月	
6日	第9回愛知駅伝で阿久比町チームが町村の部で初めての準優勝
7日	人権教育推進事業講演会(三遊亭美るくさん)
7日	阿久比町スポーツ少年団交流大会

防災への意識改革 vol.245

⚡ 防災行政無線情報は電話でも

防災行政無線が聞き取りにくい場合は、☎(48)7030で確認してください。最新のメッセージを聞くことができます。

1.17は忘れない！

阪神・淡路大震災から20年

1月17日に『阪神・淡路大震災』から20年を迎えます。

震災で亡くなられた方々を追悼するとともに、発生が危惧される南海トラフ巨大地震の脅威に、阪神・淡路大震災の教訓を活かしましょう。



地震の概要

- ▽1995年（平成7年）1月17日 午前5時46分発生
- ▽地震の規模（マグニチュード）7.3
- ▽最大震度7
- ▽内陸・都市直下型地震
- ▽死者・行方不明者6千人以上、負傷者4万人以上
- ▽住家の全半壊24万棟以上、全半焼7千棟以上
- ▽死者の8割以上が家屋などの倒壊による圧死、約1割が焼死
- ▽負傷原因の4割以上が家具類の転倒・落下
- ▽電気、水道、ガス、道路、鉄道などライフラインが壊滅
- ▽古い木造住宅の密集した地域で、大規模な倒壊、火災が発生し、一部地域では大火災が多発
- ▽要救助者のうち約8割が近隣住民による救出
- ▽多数の住民が避難所での生活を余儀なくされる

最近発生した地震

長野県北部地震

地震の概要（平成26年12月1日現在）

- ▽2014年（平成26年）11月22日午後10時08分頃発生
- ▽震源地 長野県北部
- ▽震源の深さ 約5km
- ▽地震の規模（マグニチュード）6.7
- ▽最大震度6弱
- ▽死者・行方不明者 0人
- ▽負傷者 46人
- ▽住家の全半壊 102棟



災害への備え

- ▽ご家族の命を守るために住宅の耐震性を確保しましょう。
 - ①家具は壁に固定②ガラス飛散防止フィルムの張付け③住宅の耐震診断、耐震改修
- ▽飲料水・食料などを備蓄しましょう。また、ラジオ、懐中電灯、衣類なども準備しましょう。
- ▽もしもの場合の連絡方法、避難場所を家族で確認しておきましょう。
- ▽自主防災活動や町内会行事に積極的に参加し、地域の皆さんとの交流を深めましょう。

年末の交通安全キャンペーンを実施

年末の交通安全県民運動期間中の12月6日に宮津団地交通少年団、いきいきクラブ連合会、交通安全協会半田支部阿久比分会、半田警察署署員などの皆さんが参加し、オアシス大橋東信号交差点で年末の交通安全キャンペーンを行いました。子どもたちは寒さにも負けず信号待ちの運転手などに啓発物品を手渡して「シートベルトを締めて安全運転をお願いします」と呼び掛けました。キャンペーン終了後「飲酒運転根絶パレード」を実施し、参加者たちは、飲酒運転根絶のぼり旗を持って、オアシス大橋東から役場前交差点までパレードをしました。

飲酒運転根絶パレード



啓発物品を手渡す団員



全国へ発信176

幼・保・小・中 一貫教育プロジェクト

ほくぶ幼稚園発！ 幼保小中一貫教育プロジェクト

☆小学校へつなぐ幼児教育

—遊びやいろいろな活動の中で学ぶ・育つ—

国語に関わること
(コミュニケーション)

<小学校の教科へのつながり>

日ごろの遊びや活動の中に小学校の国語や算数につながるがあります。例えば、「言葉遊びをする」「絵本を見る」「会話を楽しむ」「話し合いをする」などは国語の学習に、「集団遊びで人数を数える」「積み木や製作で形が分かる」「砂や水遊びで量や高低に気付く」などは算数の学習につながります。



<誕生会でインタビュー>

「大きくなったら何になりたいですか」
「サッカー選手になりたいです」
「なれるといいね」

<交流活動>

保育園・小学校・中学校と定期的に交流しています。交流後、親しくなった年上の児童・生徒にあこがれをもったり刺激を受けたりして、その後の遊びや活動に意欲的に取り組むようになります。

小学生と交流



竹馬を教えてもらったよ！

中学校見学



「高い鉄棒だね」
「お兄さんたち、すごい」
「ぼくもできるようにになりたいな」

<人とかかわる力・生活する力>

生きていく基本となる大切な力をつけたいと考え、自分の身の回りのことを自分でできる力が付くように生活や遊びを進めています。また、その中で「友達と遊ぶことは楽しい」「一緒に活動することはおもしろい」など、人とのかわりが楽しいと感じられるようにしています。

夕べのつどい(夏祭り)への取り組み



みんなで力を合わせてお化け屋敷を作ろう！



遊んだ後の片付け、布も丁寧にたためるよ。

<研修> 保育園の先生と一緒に研修したり、小学校体験研修をしたり、学校の先生に幼稚園を体験してもらったりしています。

みんなの童話

砂漠のバラ

「砂漠のバラ」という鉱石は、ボクが今、一番大事にしている命の次に大切なタカラである。

原産地、西アフリカモロッコではデザートローズ(Desert Rose)と呼ばれている。あのサハラ砂漠で長い歳月の化学反応で生成された一見バラの花のような形状である。

ボクは、この最高のタカラをモロッコの少女マーミラにもらった。

ボクの好きな純子伯母さん(大学の准教授、比較言語学)が西アフリカで開かれる学会に出張する旅行に連れて行ってもらったのである。中部国際空港から飛行一八時間(時差九時間)モロッコのカサブランカ空港に着陸すると、すぐに4WD車で三時間ほど疾走してサハラ大砂丘レラグ・シエビのテント村に着いた。ボクは、その村でマーミラと会った。

村の人はイスラム教徒で、ターバンで顔や体を覆っていた。

マーミラも同じ装いだったが、ターバンからのぞいた大きな目が異様に大きくきれいだったのでボクはドキツとした。初めて経験する恋の予感。小学四年のボクがこんなことを考えてはいけないね。

モロッコの人は、ほとんどアラビア語で話をする。

「アッサラーム。アナ、マーミラ。マラルババ」(コンニチハ。マーミラデス。

ヨウコン、イラッシャイ)
[注・以下通訳文は純子伯母さん] 初めて聞くマーミラの声がまた可愛くきれいだ。

マーミラの家族は、外国から来る観光客をラクダに乗せて砂丘を案内する仕事。マーミラも手伝っていて、学校へは行っていない。

「デモ、私、学校へ行キタイー」
マーミラは砂漠の遠くを見つめながら夢みるように言った。

「学校ッテ、ドンナ所？」
「楽しい所だよ。友達が大勢いて、本がいっぱい。親切な先生がいて」

「学校へ行キタイー！一生懸命勉強シテ、私、学校ノ先生ニナリタイー」

真剣な少女の顔を見ながら、ボクは純子伯母さんのNPO途上国教育基金で支援できればと思った。

「デモ、コンナニ貧困デハダメー」
「そんなことは絶対じゃない。みんな力を合わせてがんばれば、みんなの夢や願いは必ず実現する」

そう言ったもののマーミラの生活や環境はあまりに惨めだった。
住居は移動式テント。家財道具のほか本など何も見当らない。トイレも砂丘で適当な所をさがして用を足した後は砂をかぶせて自分で後始末をしておく。

「コレガ自然式ノ便利トイレ。衛生的デ、トデモ快適デス」
屈託もなく家族中で笑っている。

こんな生活の中で豪華な銀製の茶道具一式だけが輝いている。

「私タチノ好キナ『ミントティー』ノ

オモテナシデス。ドウソ」

マーミラが改まった作法でお茶を入れてくれた。湯気の立つコップにハッカの茎と葉が見える。何とも言えないいい香りと茶の味。

「フニン！」(おいしい！)
ボクのおぼえたばかりのアラビア語に家族が手をたたき笑った。

お茶の後、料理作りが始まった。家族みんなが笑いながら楽しく調理が進められて行く。

羊肉や野菜を煮込んだタジン鍋。兎肉と野菜を粒状小麦のスムールで蒸したクスクス。それにケバブ、パステイラなど、次々に並べられるモロッコ料理。それがみんなおいしいんだ。ボクはベルトをゆるめて、いっぱい食べ、大満足。「フニン！」を連発した。

翌朝、まだ暗い中に砂漠の日の出を見に出かけた。

ボクはラクダの背にやさしく揺られ、お伴のマーミラはラクダの綱をひき、時々ボクを見上げて笑った。なだらかな夜明けの砂丘をゆっくり歩いて一時間、前方の大砂丘が次第に赤く色つき始めた。

あっ、日の出だ！
大きな太陽が、こちら大砂丘を一斉に美しく染める。

「ばんざあーい！」ボクは大声で叫んで両手を挙げた。マーミラも同じように力強く、手を挙げた。

ボクたちの一日がスタートする。
「私、ガンバルワ、夢ニ向カッテ！」
「一緒にがんばろうね」

ボクたちは、力強く昇ってくる太陽を拝み、手を握り合った。

テント村に戻るとボクはラクダに「シユ克蘭」と言って長い首を撫でた。だが、ラクダはボクを無視して餌小屋の方へかかっては帰って行った。マーミラが笑った。

「ボクたち、お別れだね」
「プッサラーム」(サヨウナラ)
「シユ克蘭」(アリガトウ)
「私ノコト、忘れナイデネ」

マーミラは急に泣き出しそうな顔になると、自分の大事なタカラをボクの手持たせた。

マーミラが今までに広大な砂丘で見つけたものの中で、最も美しいDesert Rose「砂漠のバラ」だった。

「シユ克蘭、マーミラー」
ボクは、それをしっかりと握りしめた。そして大人になったら再びサハラ砂漠を訪れて、学校の先生になっているであろうマーミラと世界の平和や幸福、子供の教育などについて深く真剣に話し合いたいと思った。

[注・取材二〇一四・一一。]
写真は少女マーミラとサハラ砂漠にて阿久比創作童話の会「しるやま」講師 堀尾幸平



愛知県知事選挙の投票日は 2月1日(日)です。

投票日時・場所

■日時 平成27年2月1日(日)
午前7時～午後8時

■場所

投票区	投票所	お住まいの地区
東部	東部小学校	横松・萩・宮津
宮津団地	宮津保育園	宮津山田・宮津団地・陽なたの丘
英比	英比小学校	板山・福住・福住園高台・坂部・阿久比団地
高根台	高根台集会所	高根台
白沢	白沢区民館	白沢・白沢台・メイツ翼ヶ丘
草木	草木公民館	草木
阿久比	中央公民館	卯之山・阿久比・棕岡・矢口
南部	南部小学校	高岡・植・大古根

投票できる人

平成7年2月2日以前に生まれた方で、平成26年10月14日以前から阿久比町の住民基本台帳に登録され、投票日当日まで引続き住所を有している方。10月15日以後に阿久比町に転入した方でも、阿久比町以外で投票できる場合があります。

開票日時・場所

■日時 平成27年2月1日(日)
午後9時～

■場所 中央公民館

期日前・不在者投票

2月1日の投票日当日、仕事や旅行などで投票所に行くことができないと見込まれる方は、期日前投票制度を利用してください。

■期間 平成27年1月16日(金)～31日(土)

■時間 午前8時30分～午後8時

■場所 中央公民館

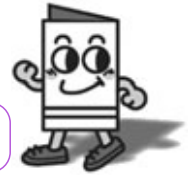
指定病院や他の市区町村選挙管理委員会でも不在者投票ができます。

重度の身体障害者などの方で、一定条件に該当する方は、郵便による投票制度もあります。

■問い合わせ先 阿久比町選挙管理委員会

☎(48)1111 (内230・341)

愛知県選挙管理委員会
啓発キャラクター
「イッピョウくん」

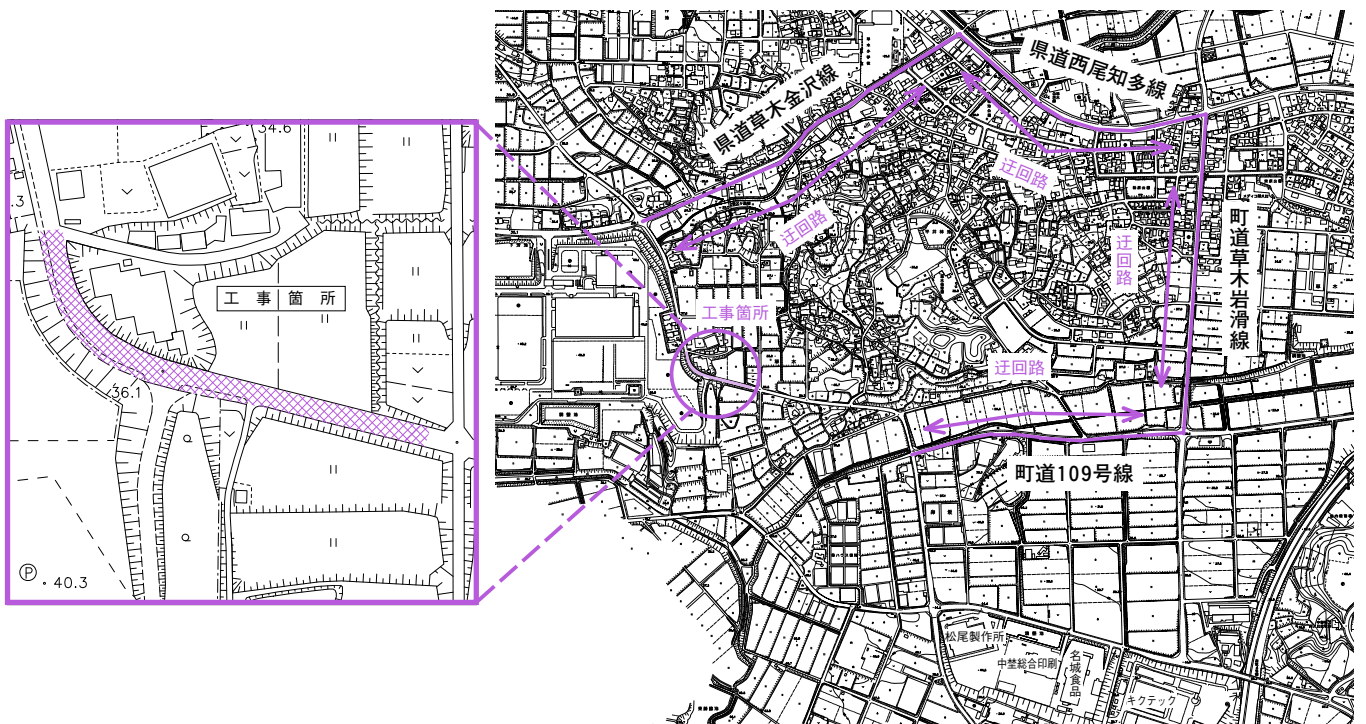


草木地区の町道108号線 通行止めのお知らせ

平成27年1月5日から3月16日まで草木地区の町道108号線は、道路改良工事のため通行止めとなります。天候などの影響により通行止め期間が前後します。

迂回路は、県道草木金沢線、県道西尾知多線、町道草木岩滑線、町道109号線となります。通勤時間帯等は、大変混雑が予想されますので、時間に余裕をもってお出掛けください。また、アグピー号の運行にも影響が予想されます。大変ご迷惑をおかけしますが、ご理解とご協力をお願いします。

■問い合わせ先 建設環境課工事係 ☎(48)1111 (内210)



子どもと本を読もう！② 「阿久比町子ども読書活動推進計画」

「子どもと本を読もう！」では、阿久比町子ども読書活動推進計画の取組みと図書館員お勧めの本を紹介していきます。

1月におすすめの本

『十二支のはじまり』



谷 真介 文
赤坂 三好 絵

今年はひつじ年。皆さんは十二支の動物を全部覚えていますか。

昔、ある年の暮れに神様が動物たちを集めて「元日の朝に来たものから十二番まで順番に1年間ずつ動物の王様にしてやろう。」と言いました。動物たちが

どのように選ばれたのかがわかります。

(幼児向け)

『雪の結晶ノート』

マーク・カッシーノ/ジョン・ネルソン 作
千葉 茂樹 訳

雪の結晶を見たことがありますか。雪は小さな「ちり」からできています。そして全く同じ雪の結晶はありません。今度雪が降ったら観察してみませんか。

(小学校低学年向け)



☆図書館員のつぶやき☆

はかなく美しい雪の結晶は天からのプレゼント。全てがオンリーワンなんですね。

■問い合わせ先 町立図書館 ☎(48)6231

町立図書館では、今年も風土記の会が「昔の暮らしぶりを聞く会」を開催します。地域の方を招き、昔の子どもの生活について話を聞いたり、参加者と昔遊びを楽しんだりします。

～昔の生活・お手伝い・遊び・おやつってどんなかな～

昔も今も みんな元気な阿久比っ子
阿久比風土記の会「昔の暮らしぶりを聞く会・冬」

今しか聞けない貴重な体験談を聞いて、昔のくらしにタイムスリップしよう。参加は無料です。皆さんのご参加をお待ちしています。

- 日 時 平成27年1月17日(土)
午前10時30分～午前11時30分
- 場 所 図書館児童室 お話コーナー
- 対 象 小学生の子ども(親子、おじいちゃん、おばあちゃんと一緒也大歓迎!)
- 内 容 地域の方をお招きして、昔のお話を伺います。「ぶんぶん」の読み聞かせもあります。



(前回の様子)
めんこやこま回しをして、
楽しみました。

- 問い合わせ先
町立図書館 ☎(48)6231
風土記の会 大村 峯子 ☎(48)0566

講演会

“ふくしまの今を語る”にご参加ください

東日本大震災では原発事故により、広範囲が放射能で汚染されるという思いもよらぬ事態となりました。東日本大震災発生から3年。今回は福島県の農業者が放射能の風評被害の解消に取り組む様子を話していただきます。

- 日 時 平成27年2月25日(水)
午後1時30分～午後3時30分
- 場 所 勤労福祉センター(エスペランス丸山)

- 講 師 関元弘氏(福島県二本松市の「ななくさ農園」オーナー)
- 定 員 100人(先着順)
- 申し込み方法など 平成27年1月15日(木)から電話または産業観光課窓口で受け付けます。
※ 受付時間は、平日の午前8時30分～午後5時15分です。
- 問い合わせ先
産業観光課商工労政係 ☎(48)1111(内234)

お知らせ

Information

●水泳教室を開催

- 健康増進に役立てていただくために水泳教室を開催します。
- 開催時期 平成27年1月21日(水)～3月27日(金)の1回1時間で全8回
 - 対象 幼児、小学生、成人女性など(全10教室)
 - 各教室定員 30人(アクアビクスのみ25名)【先着順】
 - 受講料 4,500円
 - 申し込み方法 東部知多温水プールに備え付けの受講申込書で申し込みください。(電話で申し込みはできません。申込書はホームページからダウンロードすることができます。)
 - 受付期間 平成27年1月13日(火)～18日(日)
 - ※ 受付は1月13日(火)午前10時～午前11時30分。14日(水)以降はプール開館時間中お越しください。

申し込み・問い合わせ先

東部知多温水プール水泳教室担当
☎0562(44)3331
ホームページ
<http://www.tobuchita.jp>

●救命講習会を開催

- 普通救命講習Ⅰ**
- 成人に対する心肺蘇生法、AED(電気ショックをかける機器)の使い方、止血処理法などを学ぶ講習会です。
- 日時・場所・定員
 - ▽平成27年2月12日(木)午後1時30分～午後4時30分・半田消防署・30人(先着順)
 - ▽平成27年2月13日(金)午後6時30分～午後9時30分・半田消防署・20人(先着順)
 - ▽平成27年2月25日(水)午前9時～正午・半田消防署成岩出張所・20人(先着順)
 - ▽平成27年2月28日(土)午前9時～正午・半田消防署・20人(先着順)

普通救命講習Ⅲ

- 小児、乳児、新生児に対する心肺蘇生法に加えて、胸骨圧迫(心臓マッサージ)、人工呼吸、AED(電気ショックをかける機器)の使い方などを学ぶ講習会です。
- 日時・場所・定員
 - ▽平成27年2月4日(水)午前9時～正午・半田消防署東浦支署・20人(先着順)

申し込み・問い合わせ先

知多中部広域事務組合消防本部(普通救命講習Ⅰ)
半田消防署 ☎(21)1492
半田消防署成岩出張所 ☎(24)0119(普通救命講習Ⅲ)
半田消防署東浦支署 ☎0562(83)0119
※ 年度計画、詳細はホームページで確認してください。
<http://www.cac-net.ne.jp/~chitachu/>

●うつ病家族教室を開催

- うつ病の方が安心して暮らすには、家族が元気であることが大切です。そのコツを一緒に学びませんか。
- 日時 平成27年1月30日(金)午後2時～午後3時30分
 - 場所 半田保健所(半田市出口町)
 - 内容 香月富士日氏(名古屋市立大学准教授)による講演「家族も元気に過ごそう」
 - 対象 うつ病の方の家族(約40人)
 - 申し込み期限・方法 平成27年1月26日(月)までに電話で申し込みください。

申し込み・問い合わせ先

半田保健所健康支援課
こころの健康推進グループ
☎(21)3341

●嘱託職員を募集

- 勤務場所 町立図書館
- 勤務内容 図書館用務
- 募集人員 1人
- 勤務期間 平成27年4月1日～平成28年3月31日
- 勤務形態 週5日(町の規定による。土曜日・日曜日・祝日の勤務も有り)
- 賃金 町が定める金額
- 応募資格 図書館司書資格を有し、パソコン操作ができる年齢64歳(平成27年4月1日現在)までの方(65歳定年)
- 提出書類 履歴書(市販のもの・写真添付)
- 試験 面接試験(後日連絡)
- 申込期限 1月16日(金)

申し込み・問い合わせ先

社会教育課図書館係
☎(48)6231

●歴史講座受講者募集

- 日時 平成27年1月30日(金)・2月6日(金)・13日(金)・18日(水)時間はいずれも午後2時～午後3時30分(全4回)
- 場所 中央公民館301号室
- 内容 講演「尾張・三河の自然と開発の歴史」
- 講師 福岡猛志氏(日本福祉大学)ほか
- 対象・定員 一般・90人
- 受講料 800円(初回に集めます。)
- 申し込み方法など 電話、電子メールまたは社会教育課窓口で申し込みください。(電話、窓口の受付時間は平日の午前9時～午後5時。メールの場合は件名に「歴史講座」と入れてください。)
- 申込期限 平成27年1月23日(金)(応募者多数の場合は抽選)

申し込み・問い合わせ先

社会教育課社会教育係
☎(48)1111(内262)
電子メール
shakyo@town.agui.lg.jp

お知らせ

Information

●愛知障害者職業能力開発校の訓練生募集

■科目・定員 総合実務科・15人、情報システム科・20人、OAビジネス科・30人、CAD設計科・30人、デザイン科・30人

■応募資格

①総合実務科

知的障害者で次の要件を全て満たしている方

▽療育手帳などを所持している方、または公的機関で判定を受けた方

▽就労意欲があり、技能を身に付け職業的自立を望んでいる方

▽訓練及び集団生活に支障が無いと認められる方

▽自立通校が可能な方

▽訓練の受講に際し、保護者等の理解と協力が得られる方

②総合実務科以外の科

障害者で次の要件を全て満たしている方

▽就労意欲があり、技能を身に付け職業的自立を望んでいる方

▽症状が安定している方

▽訓練および集団生活に支障が無いと認められる方

■訓練期間 1年

※ 身体に障害があり、通校が困難な方は寄宿舎を利用できます。

■入校日 平成27年4月7日(火)

■費用

受験料、入校料、授業料は無料で教科書代、食費などは実費が必要です。

寄宿生は寄宿舎の使用料は無料ですが食費は必要です。

■選考日

①総合実務科

平成27年3月1日(日)

②総合実務科以外の科

平成27年3月7日(土)または3月8日(日)のうち愛知障害者職業能力開発校の指定する日

■選考方法

①総合実務科

適性試験、運動機能試験および面接(本人・保護者)

②総合実務科以外の科

学科(国語、数学)、面接

■申し込み方法

公共職業安定所で職業相談された後、入校願書と健康診断書を公共職業安定所に提出してください。

■受付期間

平成27年1月5日(月)～2月20日(金)

問い合わせ先

愛知県障害者職業能力開発校

☎0533(93)2102

FAX0533(93)6554

●「愛知建連技能専門校」の訓練生募集

時代の変化に対応できる若年技能者の育成として、在職者訓練を行います。

入校式は4月で、訓練は毎年5月～翌年3月の土曜日(月3～4回)午前9時～午後5時です。

■対象 学歴不問で30歳以下、職業訓練指導員が在籍する事業所に勤め、訓練課に該当する職種に従事している方(事業主は会員になる必要があります。)

■訓練職種・期間

▽木造建築科(3年)▽造園科(3年)▽建築板金科(2年)▽左官・タイル施工科(2年)

■訓練経費 ▽事業主負担金7,000円(月額) ▽事業主会費10,000円(年額)

(入校時のみ入校金20,000円、教材費12,000円が必要です。)

■申し込み方法など

3月31日までに事業主経由で願書を愛知建連技能専門校へ提出してください。

申し込み・問い合わせ先

愛知建連技能専門校(碧南市)

☎0566(41)4523

●東部知多クリーンセンター環境影響評価書の縦覧

東浦町大字森岡地内の現有施設の更新を計画している東部知多クリーンセンターについて、環境影響評価書の縦覧を行います。

■縦覧期間

平成27年1月6日(火)～

2月5日(木)

午前8時30分～午後5時15分

(土曜日・日曜日・祝日を除く)

■縦覧場所

▽刈谷市役所環境推進課

▽大府市役所環境課

▽豊明市役所環境課

▽東浦町役場環境課

▽阿久比町役場建設環境課

▽東部知多衛生組合総務課

問い合わせ先

東浦町役場環境課

☎0562(83)3111(内線283・284)

●農林業センサスにご協力ください

農林水産省では、平成27年2月1日現在で、「2015年農林業センサス」を実施いたします。この調査は、日本の農林業・農山村地域の実態を明らかにする最も基本的な調査です。

調査をお願いする農林業関係者へ知事が任命した統計調査員が調査票を持って、12月中旬から伺います。

調査票に農林業の経営状況などの記入をお願いします。調査票に記入された事項については、統計以外の目的には使用しませんので、ご協力をお願いします。

農林業センサスキャンペーンサイト
<http://www.maff.go.jp/j/tokei/census/afc2015/>

問い合わせ先

産業観光課農政係

☎(48)1111(内227)



2015年農林業センサスマスコットキャラクター「つつー」

お知らせ

Information

公共施設などの休業案内

(○印は平常業務×印は休み)

1月1日～1月4日の死亡届・出生届など戸籍の届出や、火葬の利用手続きは、役場宿直室で受け付けます。

年始は、施設の休業により窓口での予約ができません。適正に予約管理を行うため、施設休業中は、予約システムからの予約も休止します。

(空き状況の確認はできます。)

予約休止期間は、年末開館最終日の午後5時から年始開館初日の午前8時30分です。

▽中央公民館、阿久比スポーツ村、草木グランド、白沢グランド、板山グランド、ふれあいの森は、1月5日(月)午前8時30分まで

▽勤労福祉センター、丸山公園(運動広場・テニスコート・武道場)は、1月4日(日)午前8時30分まで

施設名 問い合わせ先	1月					
	1日 (木)	2日 (金)	3日 (土)	4日 (日)	5日 (月)	6日 (火)
阿久比町役場 ☎(48)1111	×	×	×	×	○	○
保健センター ☎(48)1111	×	×	×	×	○	○
中央公民館 ☎(48)1111	×	×	×	×	○	○
図書館 ☎(48)6231	×	×	×	×	×	○
子ども総合支援センター ☎(49)2550	×	×	×	×	○	○
阿久比スポーツ村 草木グランド 白沢グランド 板山グランド ☎(49)2500	×	×	×	×	○	○
ふれあいの森 ☎(48)8431	×	×	×	×	○	○
勤労福祉センター ☎(48)6644	×	×	×	○	×	○
丸山公園(運動広場・ テニスコート・武道場) ☎(48)6644	×	×	×	○	○	○
半田斎場 ☎(27)8700	×	○	○	○	○	×
循環バス“アグピー号”	×	×	×	○	○	○

編集後記

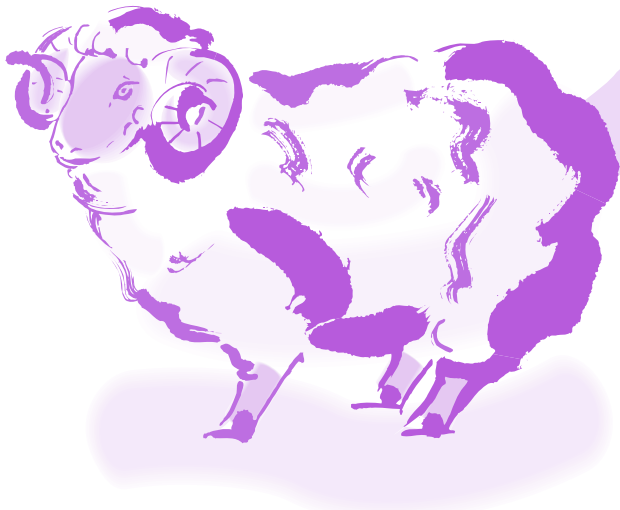
愛知駅伝では、改めてスポーツのすばらしさを生で感じました。私も頑張る選手に伝えようと、全員の写真を撮るためにコースの脇道や会場の山の中を久しぶりに全力疾走しました。(選手の走りは想像以上に速い…)。チーム丸の阿久比町チームは見事町村の部で準優勝！本当におめでとうございます。準優勝のトロフィーや盾を手にする選手たちは笑顔でいっぱい。私の体はくっつき虫(アレチヌスビトハギ)でいっぱい。とりあえず、無事選手の皆さんの走りを撮り終えることができ、一安心です。集合写真の選手たちの笑顔を見ると平成27年も良い年になりそうです。



これがまた取りにくい…

苗代句会秋作品

満目の景ひきしめて冬紅葉	岡戸 隆明
幼木も一樹の気概紅葉濃し	安井まこと
鴨潜る沼の水輪に光満つ	下内のぶゆき
遙より来てこの池の鴨となる	豊田 定男
冬ぬくし赤銅色の蘆舎那仏	北中 祥子
新しき句帳に挽歌菊枯るる	新美 京子
どんぐりに先を越されて磴下る	溝口スミ子
御仏の螺髪の上の秋の空	赤津 千城
露座仏に十一月の風やさし	深谷 靖
落葉吹く大仏様に見下ろされ	井本 庄一
大仏の背池越えに冬の朝	名倉 英二
冬紅葉水面飾りし色灰か	森 禎史
水鳥や紅葉の影に隠れけり	桑山 福郎



平成二十七年
あけまして
おめでとう
ございます

2015年も皆さまにとって、読みやすく親しみの持てる「広報あぐい」を作っていきます。町の明るい話題や情報を満載していきますので、ご愛読ください。

ホームページや役場庁舎東側に設置してある電光掲示板からも、随時迅速に情報発信しますので、こちらも皆さんご覧ください。

今年もどうぞよろしくお願いいたします。

広報編集スタッフ一同



阿久比町民憲章

わたしたち阿久比町民は、ここに町民憲章を定め、よりよい町づくりに努めることを誓います。

- ◎ホタル飛びかう、豊かな自然を守ります。
- ◎歴史と伝統を守り、教養を高めます。
- ◎スポーツに親しみ、健康で明るい家庭をつくります。
- ◎オアシス運動をすすめ、笑顔あふれるまちをつくります。
- ◎ボランティア活動に、すすんで参加します。



人口と世帯



世帯数	9,961 (+22)	11月中の異動
人口	27,859人(+28)	出生 18 転入 84
男	13,764人(+14)	死亡 20 転出 54
女	14,095人(+14)	

()は前月との増減数 平成26年12月1日現在



■発行／阿久比町(〒470-2292 愛知県知多郡阿久比町 大字卯坂字殿越50 ☎0569(48)1111)

編集／総務部政策協働課

■阿久比町ホームページ <http://www.town.agui.lg.jp/> 資源を大切に！この用紙は再生紙を使用しています。

目のご不自由な方が広報あぐいをご利用できるよう声の広報ボランティア「あいうえお」がCDに音訳録音しています。録音したCDをご利用希望者へ無料で送付しています。ご利用希望者は、下記までご連絡ください。

■問い合わせ先 町社会福祉協議会・ボランティアセンター ☎(48)1111 (内252)